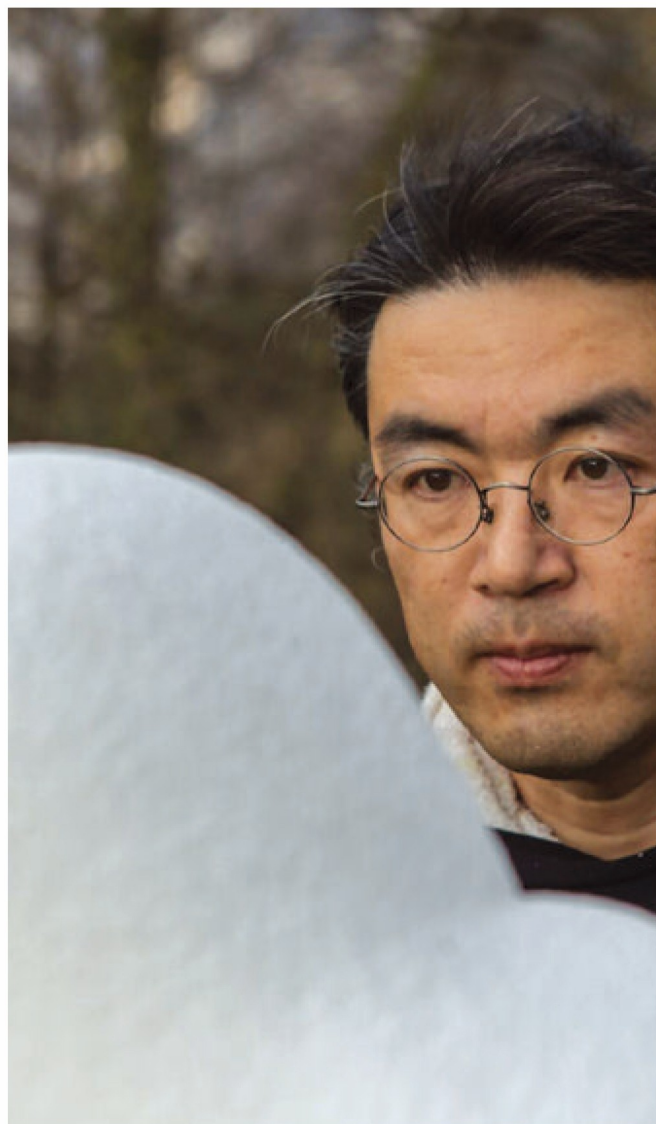


AIRN

【地方創生事業】

アーティスト・イン・レジデンス-Nagi (AIRN) vol.6

Artist-in-residence-Nagi



2025年度「AIRN」招聘作家・北川太郎氏

AIRN コンセプト

アーティスト・イン・レジデンス・ナギ（通称AIRN／アイルン）は、アフターコロナの近未来を見据えた奈義町現代美術館のアート活動の一環として実施するものです。国内から招聘された彫刻家が異なる文化や環境を持つ地域や場所に一定期間滞在し、地域と交流を図りながら、公開制作等を中心としたプログラムを行います。今回招聘予定の北川太郎氏（姫路市在住：1976～）は、石を素材とした作品で注目されてきた彫刻家です。文化庁新進芸術家在外研修により南米に派遣され、ペルー共和国の首都リマにあるMuseo Pedro de OSMAにて個展以来、国内外での数々の実績と多彩な受賞歴を持ち、近年では、岡山県備前市にアトリエを構えながら、精力的な活動を展開しています。のみと石頭を駆使して制作された生命感溢れるプリミティブな作品は、本来石が内包しているその魅力を表出させるもので、柔らかく大らかなかたちの中に静かで強い作家の強固なスピリットを感じさせてくれます。

滞在制作期間中、奈義町の雰囲気を感じながら創作活動を行うとともに、幅広い層の地域住民が気軽にアートに触れる機会やアーティストと交流する機会を設けるために、ワークショップや自作を語るトークイベントなどを実施予定です。

AIRN プラン・イメージ

参加者への新しいアートへのアプローチ、体験を提供する場となります。アーティストは、滞在する場所の環境・風土を受け取りながら創作活動を通じ、見る人に新しい発想や視点をもたらしてくれます。様々な思考や価値観などの枠を超え、人々が行き交い、ふれ合う新しい場となることを期待します。アーティストの意欲的な創作活動とともに、その成果(作品)を奈義町内に常設展示していくことで、町内を回遊していただくための機会を提供していきます。

AIRN スケジュール

滞在実施期間：2025年10月18日(土)～12月7日(日)

(滞在中、公開制作、ワークショップやトークイベント、作品設置等を実施予定)

AIRN 2025年度招聘アーティスト

北川太郎 (KITAGAWA TARO)

Nagi MOCA

AIRN プログラム

●公開制作場所

日 時：10月18日（土）～12月7日（日）
場 所：B&G奈義海洋センター艇庫及び周辺（奈義町荒内西2-1）
※会期中、作家が都合で不在になる時間もあります。

●関連作品展

北川太郎 彫刻展
日 時：10月18日（土）～12月7日（日）
場 所：奈義町現代美術館エントランス周辺、町立図書館他にも
小作品を展示。
入館料：無料

●ワークショップ

「触って楽しもう！」
日 時：11月24日（月・振替休日）14：00～
内 容：アイマスクを着用し、石の彫刻に触れ、触った感覚をもとに
形をイメージし絵を描いてみましょう。
視覚以外の感覚を楽しむイベントです。
参加人数：10名（年齢は問いません。小学校低学年までは保護者同伴。）
参加費：無料
服 装：汚れてもよい格好でお越しください。
場 所：奈義町現代美術館



「タカラモノ」 ROKKO森の音ミュージアム、2023年、オーロラ

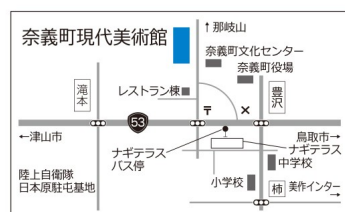
■主催・問い合わせ先

奈義町現代美術館
〒708-1323 岡山県勝田郡奈義町豊沢441
Tel.0868-36-5811/Fax.0868-36-5855
nagimoca@town.nagi.lg.jp
http://www.town.nagi.okayama.jp/moca/
奈義町現代美術館公式Instagram



交通機関のご案内

- 1 岡山駅より約2時間30分
JR岡山駅（津山線）→津山駅（バス、タクシー）
→美術館
- 2 岡山桃太郎空港より約2時間
岡山桃太郎空港（乗合タクシー）→津山駅（バス、
タクシー）→美術館
- 3 大阪駅より約3時間
大阪駅JR高速バスターミナル発、新大阪駅経由
→美作インター停留所（バス、タクシー）→美術館



奈義町現代美術館



「静けさ」 奈義町現代美術館、2016年、あられ石（手前の作品）

●アーティスト・トーク

日 時：11月23日（日・祝）11：00～
彫刻家が自作や制作等について語ります。
参加人数：20名 参加費：無料
場 所：奈義町現代美術館



「時空ピラミッド」ときわ公園（宇部市）、2017年、黒御影石

2025年度招聘アーティスト

北川太郎（きたがわ たらう）

1976年 姫路市生まれ 2000年 金沢美術工芸大学彫刻専攻卒業 2007年 愛知県立芸術大
学大学院彫刻専攻修了 2007年 文化庁新進芸術家在外研修員（3年派遣員）ペルー
2023年 文化庁新進芸術家在外研修員（短期派遣）イタリア

◎主な個展

2010年 Museo Pedro de OSMA（ペルー、リマ市） 2011年 クスコ市立現代美術館（ペル
ー、クスコ市） 2013年 西脇市岡之山美術館（兵庫） 2016年 瀬戸内市立美術館（岡山）
2019年 奈義町現代美術館（岡山） 2020年 高梁市成羽美術館（岡山） 2021年 ときわ湖
水ホールアートギャラリー展示室（宇部） 2022年 あさご芸術の森美術館（兵庫） 2024年
兵庫県立美術館（兵庫）

◎主な受賞

2001年 アートタウン三好彫刻フェスタ（愛知）グランプリ 2006年 第7回石のさと彫刻フェ
スティバル（香川）最高賞 2012年 The 17th Da Dun Fine Arts Exhibition of Taichung City（台湾）
「1位賞」、「Da Dun Prize」 2013年 I氏賞選考展（岡山）奨励賞 2017年 第27回UBEビエンナ
ーレ（山口）宇部市商工会議所賞 2020年 第16回KAJIMA彫刻コンクール（東京）銀賞

◎主な企画展

2015年「目の目 手の目 心の目 体感の向こうに広がる世界」（岡山県立美術館/岡山） 2019年
真鶴町 石の彫刻祭（神奈川） 2019年 芸術温度（湯郷温泉/岡山）、2022-2025年も 2021
年「ユニバーサル・ミュージアム」（国立民族学博物館/大阪） 2021年「すべての ひとに
石が ひつよう」（ヴァンジ彫刻庭園美術館/静岡） 2022年「これってさわれるのかな？
彫刻に触れる展覧会」（神奈川県立近代美術館鎌倉別館/神奈川）特別出品 2022年
DOMANI・明日展（国立新美術館/東京） 2025年 瀬戸内国際芸術祭2025（屋島/香川）